

ニュースリリース 2013.3.8

株式会社オンワード樫山

米国の高感度ショップ「OPENING CEREMONY」の

フラッグシップショップを渋谷から表参道へ 路面店として4月20日オープン

株式会社オンワード樫山 オープニングセレモニー事業本部（事業本部長 小林 一仁）は、米国の高感度ショップ「OPENING CEREMONY（オープニングセレモニー）」のフラッグシップショップを西武渋谷店モヴィーダ館から表参道のキャットストリート沿いに移転し、「OPENING CEREMONY OMOTESANDO（オープニングセレモニー表参道店）」として4月20日（土）オープンします。

「OPENING CEREMONY」は、オープニングセレモニー社（OPENING CEREMONY L.L.C. 本社：米国N.Y.）のキャロル・リム（CEO）とウンベルト・レオン（クリエイティブディレクター）が手がけ、“新しいショッピング体験”をコンセプトに従来のセレクトショップと一線を画した高感度で新しいスタイルとカルチャーを発信するセレクトショップです。シーズン毎にテーマとなる国を決めて、その国を代表するデザイナーやブランド、またその国独自の製品といった切り口で商品展開するなど、新しい消費の場を提供し続け多くの若い世代から高い支持を獲得しています。

このたび日本市場でのブランド拡大戦略の一環として、フラッグシップショップをファッショントレンドの発信地であり多くの若者が注目しているキャットストリートに移転し、ブランドの世界観であるファッション・カルチャーをより強く発信することで、ブランド認知度の向上とさらなる売上拡大を目指します。

オープニングセレモニー表参道店は、地上3階、地下1階の4フロア構成で総売場面積は約1,200m²となります。地下1階がメンズフロア、地上1階から3階がレディースフロアで構成し、各フロアとも異なるマテリアルやテーマによって区切られ、親しみやすい環境でありながら、床から天井まで続く階段、大きな波を表したラックや宙に浮いているようなガラスの器など予想を裏切る数々の演出を施し、ブランドの美学を追求したユニークなショッピング体験をもたらします。また、鮮やかなカラーやグラフィックを用い、ウッドとコンクリート、アルミと真鍮といった異素材を掛け合わせたショップ環境は、「オープニングセレモニー」が取り扱う多彩なデザイナーの魅力を引き立たせた、最新のプレゼンテーションを表現しています。展開ブランドは、「アクネ」、「アレキサンダー・ワン」、「トーガ」などの人気ブランドから、様々な国の新進気鋭ブランドまで「オープニングセレモニー」ならではのアーティスティックかつユニークな感性によってセレクトされたメンズ&レディース、雑貨を多数展開していきます。

オープンを記念した限定商品は、日本を代表するファッションモデル・女優の水原 希子（みずはら きこ）さんとのコラボレーションライン「Kiko Mizuhara for OPENING CEREMONY」を展開。1920年代のパリのキャバレーをイメージしたルームウェア、ランジェリー、アクセサリーなどをラインナップします。また、各ブランドのスペシャルアイテムも取り揃える予定です。

【ショップ外観イメージパース】

